

Lone Wolf Blues Company / Harp Break

ローンウルフブルースカンパニー / ハープブレイク

■特徴

ブルースハープ専用設計されたディストーション

ローエンドをブーストする強力なベースブースター

極上のチューブハープアンプの歪みを再現

知名度 低 |-----●-----| 高

マニア度 低 |-----●-----| 高

定価: オープンプライス

JANコード: 4562459871304

※価格、その他商品に関するご質問等ございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。



■ブランド紹介

Lone Wolf Blues Company は、ハーププレイヤーのための高品質なエフェクトペダルを制作しています。Lone Wolf Blues Company のペダルは、音色をロスせず、ネガティブエフェクトも無くオリジナルハープトーンを作ることが出来ます。

Lone Wolf Blues Company は、ブルースを愛する気持ちと、音楽をプレイしたいという願いから生まれました。代表でありビルダーのRandyはブルースハープから音楽に触れ始めました。そして、ハーププレイヤーならば誰しもが通る、ヴィンテージチューブアンプへの興味という道を進みました。

Randyは古い真空管の技術を学び、Silvertone 1482 アンプの復元にとりかかります。

ブルースハープのためだけに設計された完璧なチューブアンプを制作するための探求を初め、テスト筐体やヘッドのモックアップを制作しました。ブルースハープでは特にマイクロフォンを、マイクにとってはゲインの高いギターアンプに接続するため、ハウリングやフィードバックの問題が起り、またギターアンプはブルースハープにとってはあまりにレスポンスが高過ぎる場合もあります。

Randyはプリアンプ部の幅広い調整を繰り返し、これらの問題をアンプのファイナルステージにおけるまで解決し、同時にハーププレイヤーが望むトーン、レンジ、そして歪みを得られるようになりました。

また、さらに新たなプロジェクトを求め、Randyはブルースハープのためのディレイペダルを設計し始めました。それがHarp Delayペダルです。このペダルをフォーラムに投稿した所、世界的なブルースハーププレイヤーのRyan Harttから連絡があり、大変気に入っていただきました。そして、さらにハープ用のペダルを制作することを決めたのです。

■商品説明

LONE WOLF BLUES COMPANY Harp Breakは、真空管のハープアンプや古いギターアンプを使った時のような、味わい深い歪みを作るハープ用ディストーションです。

ギター用のディストーションとは違い、派手な歪みを作ることはありません。フルレンジなクリーントーンの中に、強いプレスだけが歪むような、感情を強く表現できるディストーションです。

Harp Breakの歪は真空管に近いソフトなクリッピングで、クリッピングが起るとLEDがそれを表示します。練習の際には、どの程度の強さでどの程度クリッピングが起るのかを視覚的に判断することもできます。

Driveコントロールを高く設定すればクリップは強く、またクリップが早くなります。その音色は真空管が作り出す倍音成分に近くなるよう設計しています。トランジスタアンプで作るソリッドな歪みとは比べ物にならない音色です。ギター用では真空管的な歪みを作るペダルがたくさんありますが、ハープ用としては帯域が合わず、また“ギター用ローゲインディストーション”であっても歪みすぎてしまいます。

また、Harp Breakには+20dBまでのBass Boostコントロールを搭載しています。ギターアンプで足りない低域を補うことで、ギターアンプでも極上ハープアンプのようなファットなボトムエンドを作ります。

クリーンアンプやPAに直接ハープを出力する際にも、古いダーティなトーンを作る上で最適なペダルです。また、Harp Breakは歪みを作るためだけでなく、バッファードFETインプットを通して音を太くしたり、低域の不足を補うペダルとしても有効です。

・セッティング

Harp Breakのセッティングはとても簡単です。クリーントーンを補正するなら、Driveコントロールは反時計回りに回し、歪みを強くしたいならDriveコントロールは時計回りに回します。もしフィードバックが起きればVolumeコントロールを下げ、低域が足りなければBass Boostをあげます。

・電源

Harp Breakは9V電池、または9VDCアダプター（別売）で駆動します。アダプターは9VDC、100mAで、2.1mm×5.5mmコネクターのセンターマイナスのものをご使用ください（One Control EPA-2000推奨）。

アダプター端子が接続されている時、電池からの電源供給は行いません。また、インプットジャックが全体の電源スイッチを兼ねていますので、ご使用にならない時はインプットジャックからプラグを抜いてください。

※文章・画像を許可なく複製、転載することはご遠慮ください。

正規輸入代理店 株式会社 LEP INTERNATIONAL

お問い合わせ world.9v@gmail.com